

1. 平成 30 年度神経変性疾患領域における基盤的調査研究班ワークショップ プログラム

9:20 開会の挨拶 研究代表者

9:30 GL に関する話題

ジストニア GL: 相模原病院神経内科 医長 長谷川一子先生(講演 25 分 質疑 5 分)

ALS-GL: 東北大学神経内科 教授 青木正志先生(15 分 質疑 5 分)

10:20 治療研究の進歩

SMA 全国アンケート調査結果 診療 GL 作成に向けて: 東京女子医科大学臨床ゲノムセンター
所長・特任教授 斎藤加代子先生(講演 25 分 質疑 5 分)

Huntington 病 治療薬の開発の話題(仮): 京都大学脳神経内科 教授 高橋良輔先生(講演 25 分
質疑 5 分)

11:20 最近の話題 1

遠隔診療 今後の展開:

鳥取大学医療情報部 教授 近藤博史先生(日本遠隔医療学会理事長)(講演 30 分 質疑 10 分)

12:00-12:40 昼食 (事務連絡: 松江医療センター 診療部長 古和久典)

12:40 最近の話題 2

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針~難病の全国疫学調査との関連も含めて~:

大阪市立大学公衆衛生学 教授 福島若葉先生(講演 45 分 質疑 10 分)

13:35 神経変性疾患-最近の話題 1

NBIA と鉄代謝: 浜松医科大学内科学第一講座 教授 宮嶋裕明先生:(講演 25 分 質疑 5 分)

PSP の自律神経障害:

東邦大学医療センター佐倉病院神経内科 教授 神原隆次先生:(講演 25 分 質疑 5 分)

「難病プラットフォーム」について

: 国立精神・神経医療研究センター神経内科 古澤嘉彦先生(講演 25 分 質疑 5 分)

15:05 休憩

15:15 神経変性疾患-最近の話題 2 (座長: 新潟大学 教授 池内健先生)

特発性基底核石灰化症 取り組むべき課題:

岐阜薬科大学薬物治療学 教授 保住功先生:(講演 25 分 質疑 5 分)

HAL における長期効果の評価研究: 新潟病院 病院長 中島孝先生:(講演 15 分 質疑 5 分)

16:05 閉会の挨拶 研究代表者